

# 2009年度第1四半期決算報告

2009年7月29日  
日産自動車株式会社

2009年度第1四半期決算報告

## 主要財務指標（第1四半期）

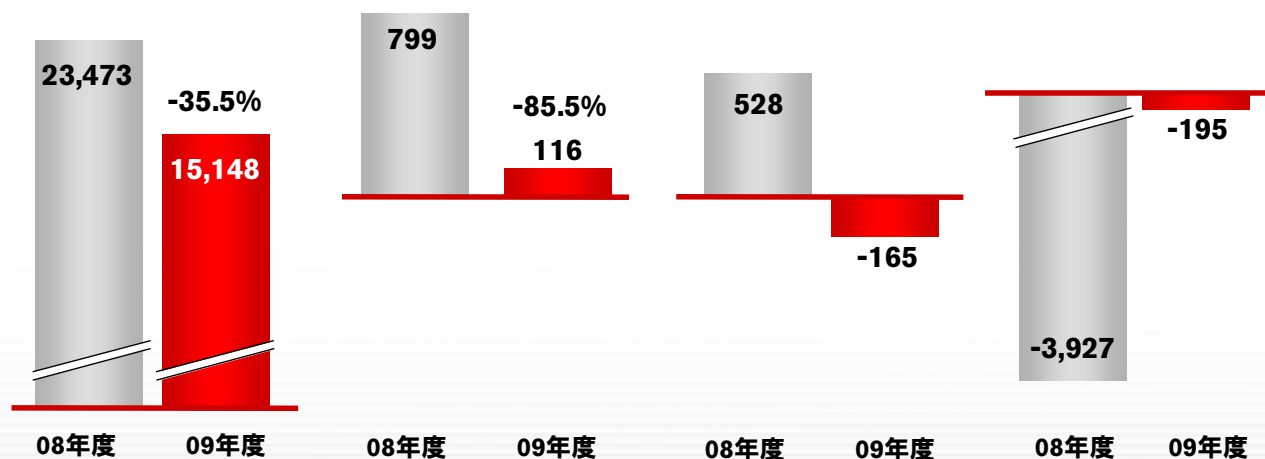
(億円)

売上高

営業利益

当期純利益

フリーキャッシュ  
フロー（自動車事業）



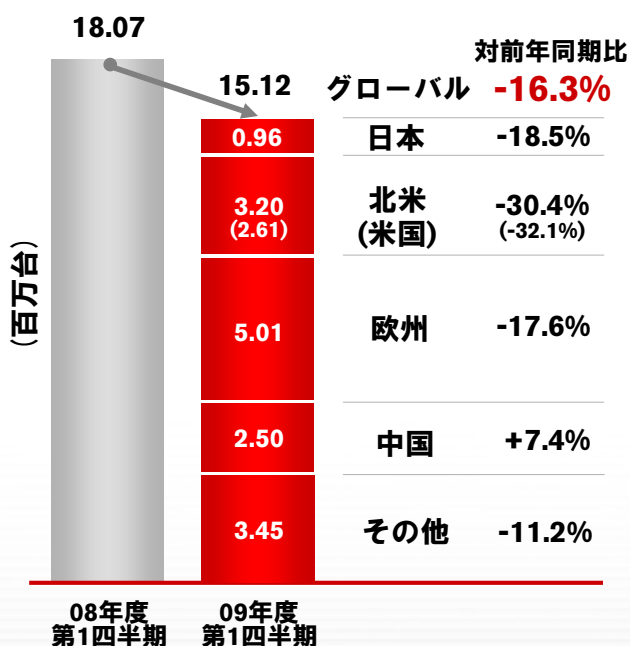
# 09年度第1四半期 実績

## リカバリープラン進捗

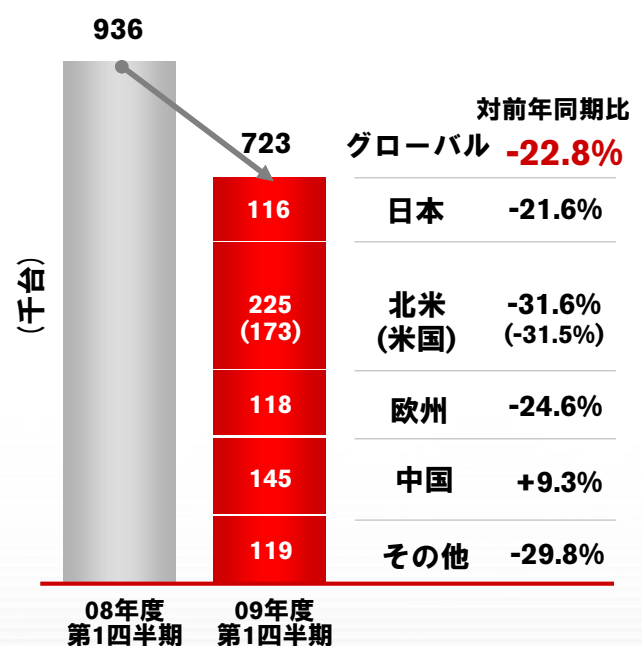
## 09年度 見通し

### グローバル販売実績

#### 全需\*



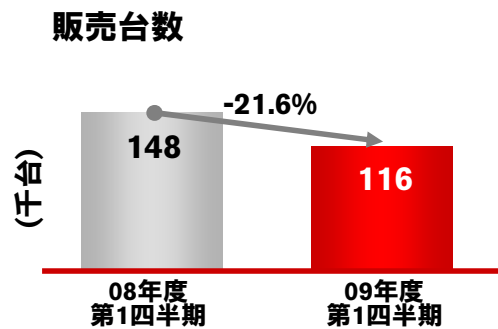
#### 販売台数



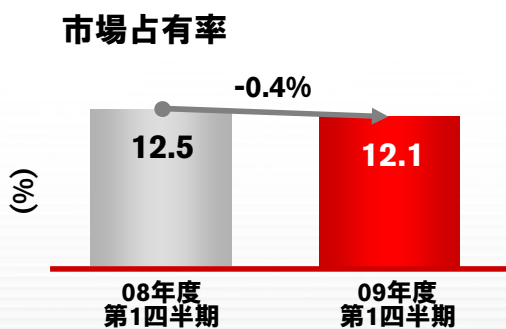
# 09年度第1四半期 新車投入



## 販売実績：日本

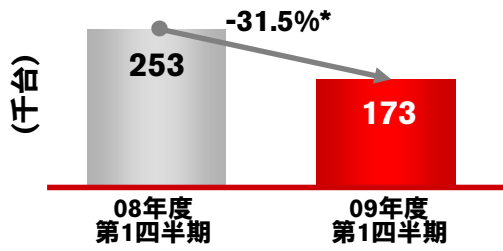


- 全需は18.5%減の95.8万台
- 幅広いラインアップの「Nissan ECO」シリーズが販売に貢献
- 新型NV200バネットの好調な販売



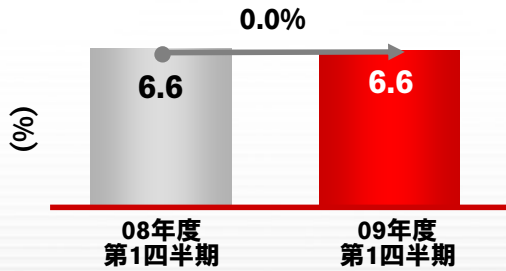
# 販売実績：北米

## 米国 販売台数



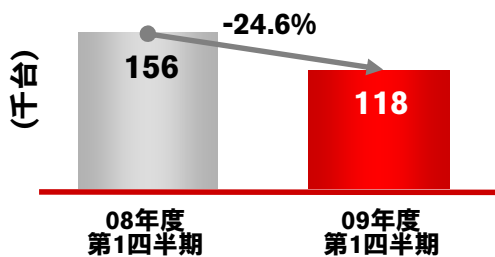
- 米国の全需は32.1%\*減の260万台
- 米国市場占有率は6.6%を維持
- キューブとG37 コンバーチブル投入
- カナダ: 販売台数は10.9% 減の 22.9千台、市場占有率は 0.3% 増の5.2%
- メキシコ: 販売台数は42.7%減の29.3千台、市場占有率は2.2%減の18.2%

## 米国 市場占有率



# 販売実績：欧州

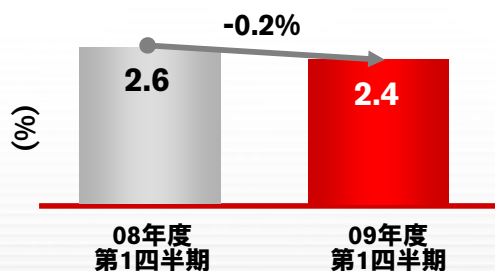
## 販売台数



- 全需は17.6%減の500万台
- スクラップインセンティブは西ヨーロッパの販売を下支え
- ロシアの販売台数は42.4千台から58.6%減少し、17.5千台
- 市場占有率

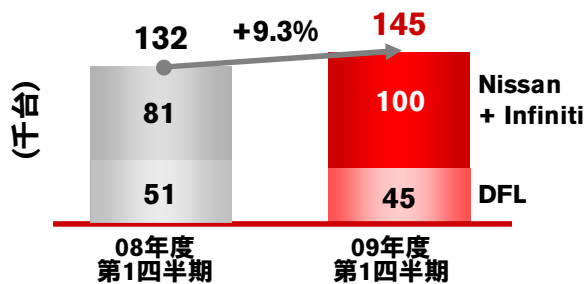
	08年度 第1四半期	09年度 第1四半期
ロシア	5.0%	4.7%
ロシアを除く欧州	2.2%	2.2%

## 市場占有率



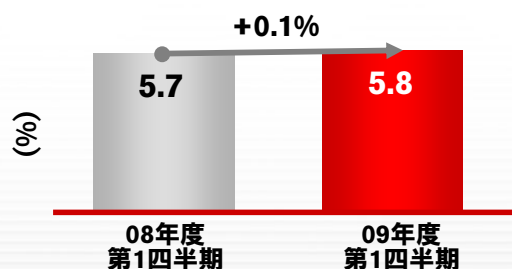
## 販売実績：中国（1月 - 3月）

### 販売台数



- 全需は7.4%増の250万台
- DFL乗用車事業の販売台数は28.9%増の95.8千台
- 1.6L以下の車に対する減税措置によりティエーダ、リヴィナ、シルフィは販売好調
- 2009年度第2四半期(4月-6月)の日産の販売台数は、28.4%増の187.6千台
- 広州 花都工場での生産能力増強：2012年から稼働開始し、最終的には24万台/年の追加

### 市場占有率



ティエーダ

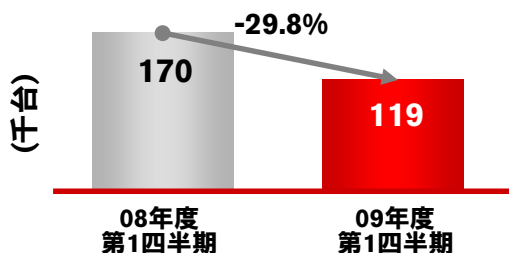


ティアナ



## 販売実績：その他市場

### 販売台数



- 中東の販売台数は34.8%減の42.4千台
- 南米でフレックス燃料対応のリヴィナシリーズを拡充



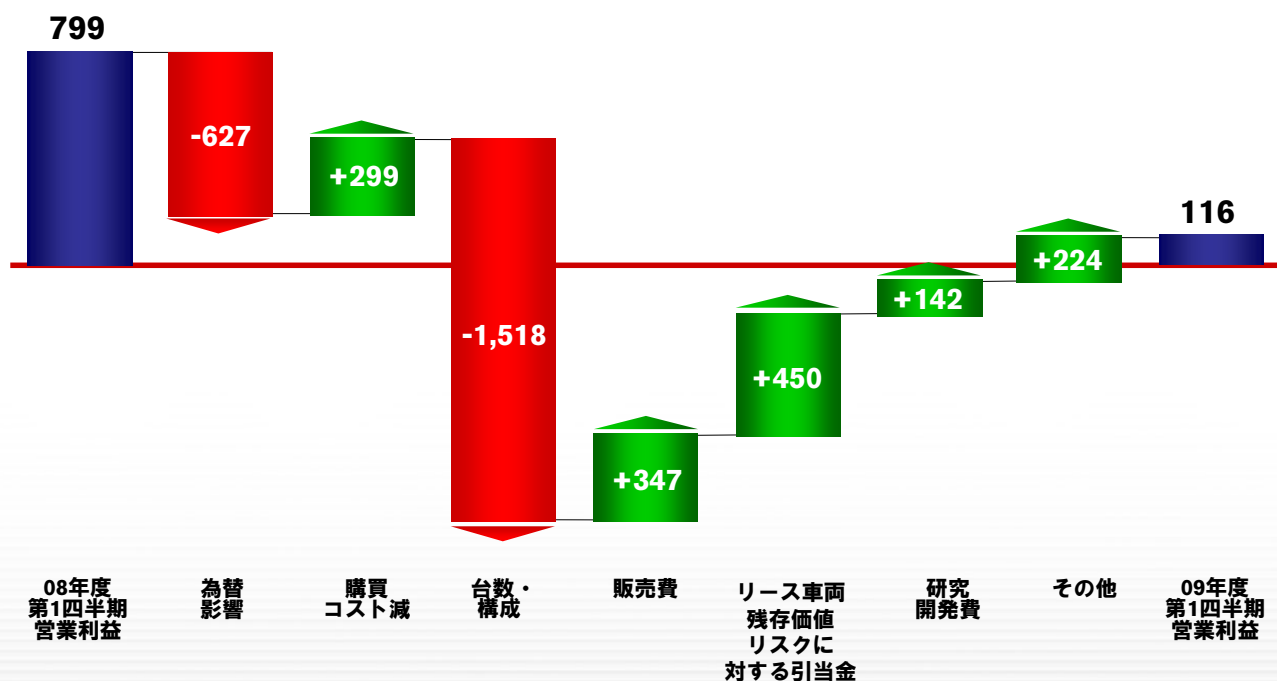
# 09年度第1四半期 財務実績

(億円)	08年度 第1四半期	09年度 第1四半期	差異
売上高	23,473	15,148	-8,325
営業利益	799	116	-683
営業外損益	26	-377	
経常利益	825	-261	-1,086
特別損益	-72	-25	
税金等調整前当期純利益	753	-286	-1,039
税金費用	-200	78	
少数株主利益	-25	43	
当期純利益	528	-165	-693
為替レート	104.6円/ドル 163.4円/ユーロ	97.4円/ドル 132.7円/ユーロ	-7.2円/ドル -30.7円/ユーロ

# 09年度第1四半期 財務実績

## 営業利益差異分析

(億円)



## 09年度第1四半期 実績

### リカバリープラン進捗

## 09年度 見通し

## リカバリー・プラン スコアカード

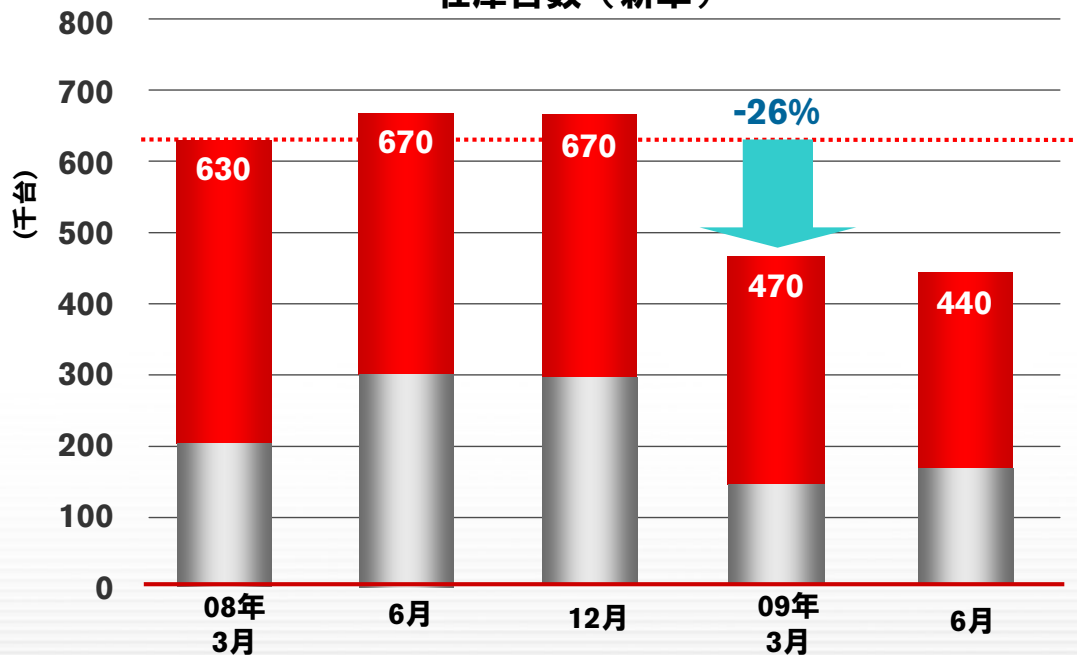
リカバリー・プランに基づく活動の進捗を  
毎月リカバリーコミッティにてモニタリング

- グローバル全需
- 販売台数 / 市場占有率
- 営業利益
- フリーキャッシュフロー
- ソーシング見直し
- 部品コスト削減
- 低収益車両の収益改善
- 一般管理費
- 買掛金 / 売掛金
- 在庫

## より徹底した在庫管理

生産台数は08年度第4四半期比で19%増加している一方、  
在庫台数は依然低い水準を維持

在庫台数（新車）



## 09年度の迅速かつ広範囲に及ぶ方策

売上高の減少に合わせたコスト抑制

- 徹底した経費予算配分
- 出張費の75%削減
- 時間外勤務75%削減を含む労務費削減
- 堅実な投資管理
- マーケティング固定費の20%削減



## 09年度第1四半期 実績

## リカバリープラン進捗

## 09年度 見通し

## 09年度リスクと好機

### リスク

- 為替レート
- 原材料価格の反発
- サプライヤーの経営悪化
- 全体需要の更なる減少

### 好機

- 中国
- ルノーとのシナジー

## 09年度 業績見通し - 当初計画通り -

(億円)	(A) 08年度	(B) 09年度*	(B)-(A) 差異
営業利益	-1,379	-1,000	+379
当期純利益	-2,337	-1,700	+637
フリーキャッシュフロー (自動車事業)	-2,517	プラス	
想定為替レート	100.7 円/ドル 144.1 円/ユーロ	95 円/ドル 125 円/ユーロ	

18 \* 予想値

2009年度第1四半期決算報告

## グローバルエントリーカーの立上げ

2010年を皮切りにグローバルエントリーカーを  
150ヵ国以上に投入

- マーチ/マイクラ後継車をタイで09年度末に生産開始
- インドのチェンナイ新工場の建設も2010年5月操業開始に向けて順調に進捗
- 2010年半ばに中国で生産開始予定

19

2009年度第1四半期決算報告

## ゼロ・エミッション車でリーダーになる

### ゼロ・エミッションモビリティ 量販に向けた進捗状況

- 座間のAESCでリチウムイオンバッテリーの試作開始
- 2010年秋から追浜で電気自動車の生産開始、5万台/年から拡大予定
- 米国スマーナ工場で、電気自動車15万台/年、バッテリー20万基/年の生産能力確保を目的とした融資の承認
- 英国とポルトガルでバッテリー工場を建設
- 中国工業情報化部 (MIIT)とパートナーシップ締結など、27にのぼるパートナーシップを各国政府や機関と締結

## ゼロ・エミッション車でリーダーになる

### ゼロ・エミッションモビリティ 量販に向けた進捗状況



8月2日に新本社で電気自動車を披露